国際空港上屋株式会社

International Air Cargo Terminal Co., Ltd.

〒282-8691 千葉県成田市成田国際空港内 輸入共同上屋ビル

世界と日本を結ぶ国際航空貨物の物流拠点

昭和41年、IACTは羽田空港でわが国最初となる輸入共同上屋をオープンし、「安全・確実・迅速」を
モットーに航空貨物取り扱いのパイオニアとして国内外から高い評価を受けてきました。
現在では、航空貨物取り扱いの長い経験を活かし、ランプハンドリング業務から
航空会社ドキュメント業務、輸出入の上屋業務を手掛け、
航空貨物のトータルサービスを実現しております。
また、旅客業務、航空機整備補助業務、機内清掃業務、
SP貨物ハンドリング業務、ロジスティクス補助業務など幅広い
サービスを展開し、国際貨物の物流拠点として
高品質なサービスを提供しています。





上屋の貨物業務
Our Cargo Warehouse Services

輸入貨物の解体仕分け、輸出貨物のビルドアップなど、
IACTの要となる上屋業務をご紹介します。



輸入貨物ハンドリング業務 Import Cargo Handling Services



50 年を超える歴史と実績、お客様からの信頼。

輸入貨物の仕分けからお客様へのお引き渡しまで、「安全・確実・迅速」をモットーに、お客様に満足していただけるサービスを提供しています。



貨物搬入（上屋到着）
航空機から取り卸しされた貨物が上屋に搬入されます。



解体（仕分け）
ULD（Unit Load Device）に搭載されている貨物を AWB（Air Waybill）毎に振り分けます



貨物チェック
到着貨物情報を基に実際に到着した貨物個数や外装確認を行います。貨物にイレギュラーがあれば報告します。



蔵置
貨物の特性に合わせ、適切な保管施設に蔵置します。



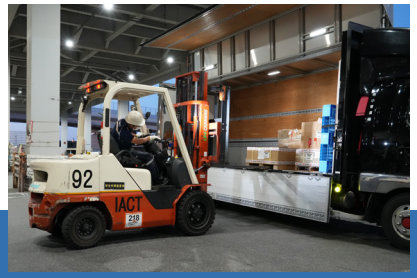
貨物搬出
輸入許可後の貨物をお客様へお引渡しします。

輸出貨物ハンドリング業務 Export Cargo Handling Services



ビルドアップ競技会での優秀な成績。

輸出貨物の受託、積み付けから計量までを行います。貨物には様々な形状・重さ・特性があり、高い技術が求められます。当社は、ビルドアップ競技会などで優秀な成績を収めており、お客様に高品質なサービスを提供しています。



貨物搬入
トラックから輸出許可貨物を取り卸し、不備がないかを確認し受託します。



積み付けプラン作成
貨物の重さや形状、その他特性に合わせて ULD 積み付けビルドアッププランを作成します。



積み付け
フォークリフトで ULD に積み付けを行います。



計量
ULD を計量し、仕向け地と重量を記載したタグを貼付します。計量したＵＬＤの詳細情報は、オペレーション担当者に共有します。



搬出
航空機の搭載に備え、ランプ担当者へULDの引き渡しを行います。

輸入ドキュメント業務 Import Documentation Services



航空輸送に必要なドキュメントサポート。

受託航空会社の輸入ドキュメント業務を取り扱っています。
主に、航空機から到着AWB（書類）のピックアップ、書類の仕分作業及びシステムへ貨物情報登録、お客様への書類引き渡し、貨物到着案内を行います。



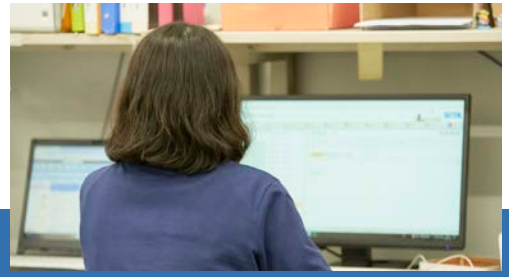
到着書類のピックアップ
飛行機の到着時間に合わせて指定駐機場へ車で向かい、書類をピックアップ、事務所へ持ち帰ります。



到着書類の読み合わせ
到着した書類の情報を元にシステムへ貨物情報登録を行い、現場へ温度管理が必要な貨物は冷凍蔵へ蔵置の指示をします。書類の仕分作業が終了後、お客様へ書類の引き渡しを行います。



電話対応
お客様へ貨物の到着案内をします。また、書類に記載がない温度管理が必要な貨物についても蔵置温度の確認をし、通関代理店も合わせて確認します。貨物がいつ成田に到着するか等のご案内もします。



イレギュラー対応
貨物にイレギュラー（未着、ダメージの発生等）が発生した場合、各航空会社のシステムを使って、現地へトレースをします。

その他の貨物関連業務 Other Cargo Related Services



国際エクスプレスサービス 貨物ハンドリング業務

国際宅配便などを取り扱う、国際エクスプレスサービス（スモールパッケージ等）のハンドリングを行います。 E コマースの普及による海外ネット通販の需要が増大している中、Door To Door にお届けするお客様 のサービスを支えます。



輸出手倉貨物ハンドリング業務

手倉貨物ハンドリングという、輸出貨物の検尺、梱包、ラベリング、リアイスなどの他、検査場への横持、爆発物検査を行います。空港内にあるため緊急の貨物対応も可能です。



成田物流センター業務

空港南部に位置する域外施設にて、同センターにおける AEO 認定事業者として、荷主、混載業者、航空会社の輸出入貨物のハンドリング、またロジスティクス業者に対する業務サポートを提供しています。



ランプ・旅客ハンドリング業務
Our Ramp & Passenger Service

IACTの第二の柱であるランプ・旅客ハンドリング業務をご紹介。
迅速かつ安全な高品質ハンドリングによって、貨物とお客様を世界へ繋ぎます。

ランプハンドリング業務 Ramp Handling Services



経験と実績が生み出す高品質サービス

貨物機（フレイター）、旅客機、小型機から大型機まで様々な機種のハンドリングを日々円滑に行い、日本と世界を繋ぐ高品質なサービスを提供しています。



マーシャリング
駐機場への航空機誘導を行います。



手荷物の取り扱い
到着手荷物の仕分け、出発手荷物のコンテナ積み付けを行います。



搭降載
到着手荷物・貨物の取り卸しを行い、航空機の出発に向けて、出発手荷物・貨物の搭載を行います。



搬送
航空機とターミナル・上屋間の手荷物・貨物搬送を行います。



プッシュバック
離陸に向け、航空機を誘導路まで送り出します。



機内清掃
お客様が快適に過ごせるよう、機内を清掃します。

旅客業務 Passenger Handling Services



おもてなしの心をもってお出迎え。

旅客ターミナルでのチェックイン・手荷物の受託、搭乗案内業務、到着業務を行います。
お客様一人一人が良い旅を送ることができるよう、おもてなしの心をもってお出迎えします。

出発





カウンター
搭乗券とパスポート等の出国書類を確認し、お客様の手荷物をお預かりします。



出発ゲート（搭乗案内）
出発ゲートにて、お客様を航空機へご案内します。

到着



到着ゲート
到着したらお客様のご案内をします。



車椅子サポート
体の不自由なお客様の搭乗・降機をサポートします。



オペレーション業務 Flight Operation Services



専門知識を持ったプロフェッショナルによる安全運航。

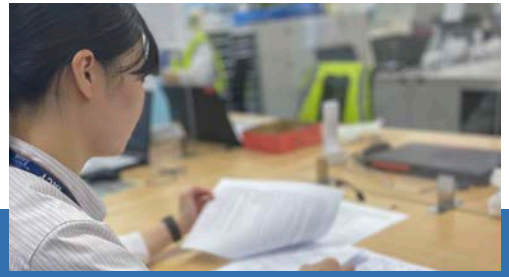
安全運航の要となる航空機の重量とバランスをコントロールします。
航空機の専門知識を有するプロフェッショナルがお客様の安全運航をサポートします。



Weight & Balance
旅客や手荷物の数、貨物の重量を計算し、航空機に搭載するULD搭載プランを作成します。



航空機との交信
到着前と出発後に航空機と交信します。



運航書類の取り扱い
到着空港までの運航計画書（フライトプラン）等、運航に必要な書類を準備し、乗務員に渡します。



上屋施設
Facilities

日々、ハンドリングサービスの品質を支えているのはスタッフばかりではありません。
当社保有施設や車両、機材なども一体となって機能し、お客様のご要望に最善なかたちでお応えしています。



当社保有の施設 Special Facilities Owned by IACT

Cargo Climate Control Terminal (CCC)

2026年8月

2018年2月、成田空港初となる5つの温度帯をもつ温度管理専用上屋(CCC)の供用を開始。これにより薬品庫での徹底した温度管理が可能となりました。
さらに2020年11月に医薬品の航空輸送に関する品質認証IATA CEIV Pharma 認証を取得。各国の医薬品保管・輸送基準(GDP: Good Distribution Practice)を包括した同認証を得たことで、より高品質な輸送サービスを実現しています。



冷蔵庫（+5℃）：920㎡
取り扱い貨物：果物、野菜類、チーズ等



冷凍庫（－20℃）：435㎡
取り扱い貨物：冷凍加工食品、薬品等



定温庫（+1℃～+20℃）：993㎡
蔵置、貨物取扱や内容点検等を実施する施設



薬品庫1（+15℃～+25℃）：97㎡／
薬品庫2（+2℃～+8℃）：44㎡
取り扱い貨物：医薬品、化学薬品等

その他の施設・設備

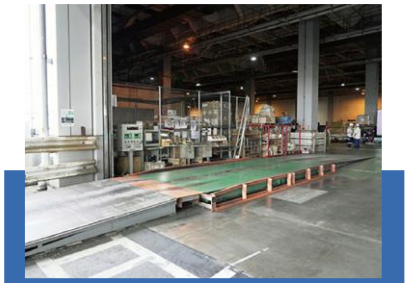
2026年8月



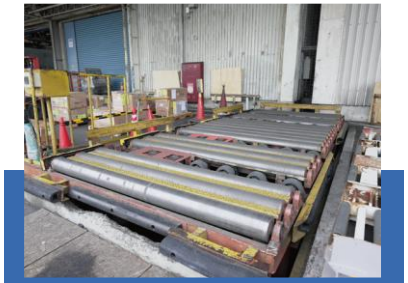
中温庫（+15℃～+19℃）：161㎡
取り扱い貨物：果物、切花等



燻蒸庫466㎡
青果物、切花等農産物に付着している病害虫を駆除、状毒処理する施設



20フィートピットスケール
ひょう量：20t



20フィートリフター
取り扱い貨物：ULD（Unit Load Device）搬入貨物



フォークリフト142台
車種1.5t、3t、4t、10t、15t

貴重品庫：118㎡　動物室：34㎡　準貴重品庫：22㎡　危険物室：28㎡

地上支援機材
Ground Service Equipment (GSE)

ランプハンドリングのサービス品質を支える、
当社保有の地上支援機材をご紹介します。



当社保有の車両・機材 GSE：Ground Service Equipment

2026年8月



トーイングカー7台
航空機を牽引するための車両



メインデッキローダー9台
貨物機のメインデッキ（上部貨物室）へULDを搭載する車両



ハイリフトローダー9台
航空機のロアーデッキ（下部貨物室）へULDを搭降載する車両



ベルトローダー11台
航空機のバルク貨物室へバラ積み貨物や手荷物を搭降載する車両



トーイングトラクター60台
ドーリーを牽引する車両



ドーリー704台
ULD（Unit Load Device）を搬送する台車



バルクカート118台
ばら積み貨物や手荷物を搬送するための台車



パッセンジャーステップカー10台
お客様が航空機に搭乗・降機するための車両



ディアイシングカー4台
航空機に付着した雪や氷を取り除く車両



エアスタートユニット2台
航空機のエンジンを始動させるための機材
（航空機の動力補助装置）



ラバトリーサービスカー2台
航空機からトイレ等の汚水を抜きとり処理場まで運搬する車両

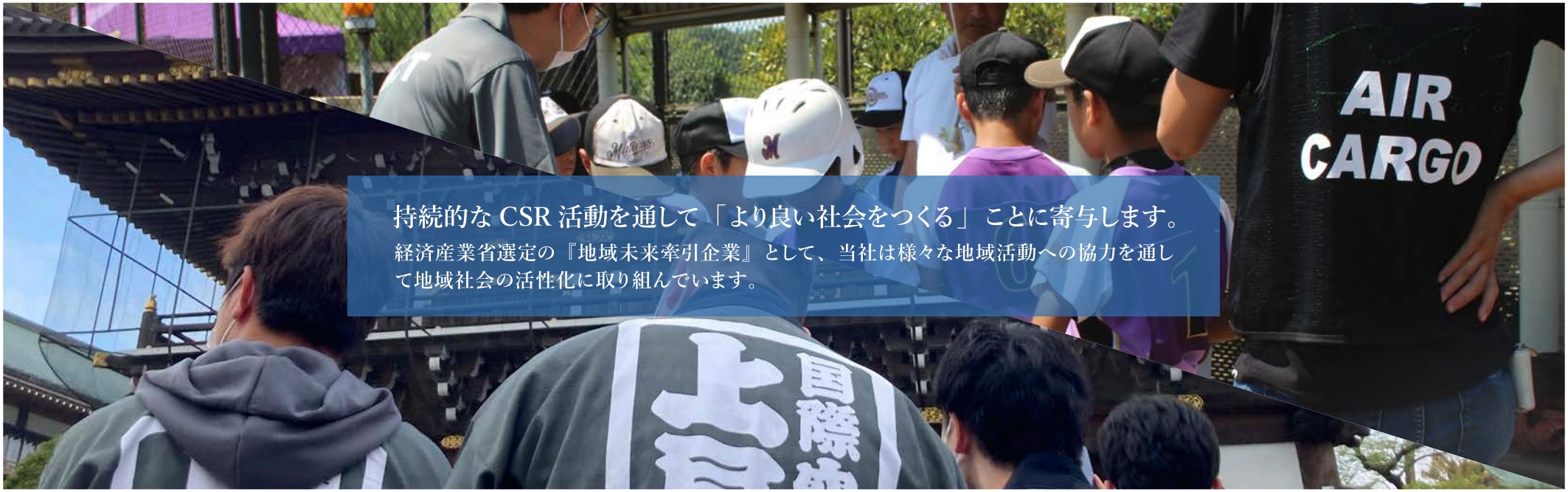


ウォーターサービスカー2台
航空機へ飲料用の水を供給する車両



トーバー18台
航空機とトーイングカーを連結するための棒状の機材

当社が取り組む CSR 活動（CSR とは）Corporate Social Responsibility



持続的な CSR 活動を通して「より良い社会をつくる」ことに寄与します。

経済産業省選定の『地域未来牽引企業』として、当社は様々な地域活動への協力を通して地域社会の活性化に取り組んでいます。

CSR への考えと姿勢

成田国際空港内で事業を営む当社は、空港開港時から日本の玄関口である空港を支え、災害時も必要な作業を無償で行う社会貢献を行ってきました。その活動を通して、企業も社会の一員であることを改めて認識するに至っています。

また近年、CSR（社会的責任）への取り組みが大きな潮流となっており、すべてのステークホルダーに対しての責任ある行動、事業へのモチベーションアップやお客様の満足度向上の観点からも地域社会への貢献は企業の責務と考え、CSR 活動の積極的な展開をスタートさせました。

地域未来牽引企業としての取り組み

当社はこれまで、空港内や成田市内の清掃奉仕活動、成田市低学年少年野球大会のスポンサー、地域の中学校の企業見学の対応などを行ってきました。2020 年には経済産業省から『地域未来牽引企業』に選定され、これをきっかけに地元のイベントへの参画、北総地域への貢献など活動の幅を広げています。

当社の CSR 活動は始まったばかりですが、先ずは地域の活性化に繋がるよう、さらなる地域貢献に取り組み、より良い社会をつくることに寄与したいと考えます。

地域未来牽引企業



IACT 旗杯

当社は 2018 年より成田市低学年少年野球大会のスポンサーとなり、IACT 旗杯という名称で同大会を支援しています。



成田市イベントの協賛

成田市では年間に様々なお祭りなどが催されており、当社も地元企業として協賛をはじめ、会場整理や清掃など運営のお手伝いでも参加、積極的に地域との交流に努めています。



成田市周辺の美化活動

成田国際空港周辺や隣接エリアで実施されている清掃イベントにも、毎年当社社員が参加してゴミ拾いなどを行い、地元の美化に協力しています。

会社の沿革 Important Events of Company History



藤井空港サービス株式会社



成田開港当時の上屋

1960

- 1963 年（昭和 38 年）10 月　会社創立　社名　藤井空港サービス株式会社
- 1964 年（昭和 39 年）12 月　社名変更　国際空港上屋株式会社 略称 IACT（イアクト）
- 1965 年（昭和 40 年）12 月　AOC から羽田空港の輸入共同上屋運営者 に指名される
- 1966 年（昭和 41 年）11 月　羽田空港にて輸入共同上屋（保税地域）営業開始

1970

- 1978 年（昭和 53 年）　5 月　成田国際空港開港　成田営業本部を開設
  成田国際空港にて輸入共同上屋（保税地域）営業開始
  成田開港当時の上屋

1980

- 1982 年（昭和 57 年）　8 月　輸出貨物の積付業務開始
- 1986 年（昭和 61 年）11 月　成田国際空港輸入共同上屋増設棟供用開始

1990

- 1993 年（平成 5 年）　8 月　成田国際空港輸入共同上屋新設棟供用開始
- 1996 年（平成 8 年）　4 月　成田国際空港第 4 貨物ビル上屋供用開始
- 1998 年（平成 10 年）　3 月　羽田空港共同上屋東側貨物地区へ移転

2000

- 2002 年（平成 14 年）　6 月　成田国際空港第 6 貨物ビル上屋供用開始
- 2002 年（平成 14 年）11 月　羽田空港共同上屋閉鎖
- 2003 年（平成 15 年）10 月　IACT 空南センター供用開始
- 2008 年（平成 20 年）　3 月　IACT 成田物流センター供用開始
- 2008 年（平成 20 年）10 月　輸入エアライン業務開始
- 2009 年（平成 21 年）11 月　輸出上屋、輸出エアライン業務開始

2010

- 2010 年（平成 22 年）10 月　ランプ・旅客ハンドリング事業開始
- 2011 年（平成 23 年）　3 月　東京税関より AEO 制度の特定保税承認者として認定される
  （届出蔵置場：IACT 成田物流センター）
- 2016 年（平成 28 年）11 月　開業 50 周年
- 2018 年（平成 30 年）　2 月　成田空港温度管理専用上屋（CCC）供用開始

2020

- 2020 年（令和 2 年）　11 月　医薬品輸送における品質認証制度
  CEIV PHARMA 認証を取得

上屋（うわや）の由来

当社の社名の由来である「上屋」は「うわや」と読み、司馬遼太郎の『街道をゆく 21 神戸・横浜散歩、芸備の道』には、倉庫を意味する warehouse（ウェアハウス）が訛り、上屋という言葉になったのだろうと記載されています。

役員紹介 Board Members

Top Message



21世紀に入ってから20年余りの間に、上屋業務のシステム化、温度管理専用上屋の供用、CEIVファーマ認証取得など、業務のさらなる効率化、高品質化を目指すとともに、航空会社の多様なニーズに対応できるよう、空港外の上屋サービス、輸出上屋業務、エアラインドキュメント業務、ランプハンドリング業務、旅客カウンター業務など、新規分野へ積極的に業務展開してまいりました。
このように業容を着実に拡大し、2020年には、地域経済の中心的な担い手となりうる事業者として、経済産業省から地域未来牽引企業に選定されました。
これからも「新しい成田空港」構想の下、発展を続ける成田国際空港の必要不可欠なインフラとして貢献するとともに、地域雇用促進やCSR活動などを通じて、空港周辺地域の活性化に寄与するよう努めてまいります。
2026年の開業60周年を目前にして、いま私達は、社員一人ひとりがプロフェッショナルとして成長し、強いチームワークをもって、お客様に喜んでいただける、効率的で高品質なサービスを提供することを目指しています。今後とも共同上屋の老舗としての原点を忘れず、新しい時代の変化へ対応し自己研鑽を続け、国際交流の発展に貢献できるよう、社員一同一丸となってチャレンジしてまいります。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長　岸本　浩

2026年9月

役職	氏名	担当名
代表取締役社長	岸本　浩	全体総括/株式会社アイ・シー・エス代表取締役会長 スカイポートサービス株式会社代表取締役会長
取締役会長	岡本　榮一	業務改革
常務取締役	馬場　義郎	社内調整/総務部/経理部/内部監査
常務取締役	渡邉　圭二	施設部/輸入業務第二部
常務取締役	川口　文紀	経営企画部/ランプ・旅客ハンドリング事業部
取締役	飯島　誠司	輸入業務第一部/輸入ドキュメント部/成田物流センター/羽田営業所
取締役	来田　雅之	輸出業務部/情報システム室
取締役	鈴木　善唯	業務管理部/営業部
取締役	木内　誠	スカイポートサービス株式会社代表取締役社長
監査役	前川　隆一	
執行役員	高木　義樹	輸入業務第二部長

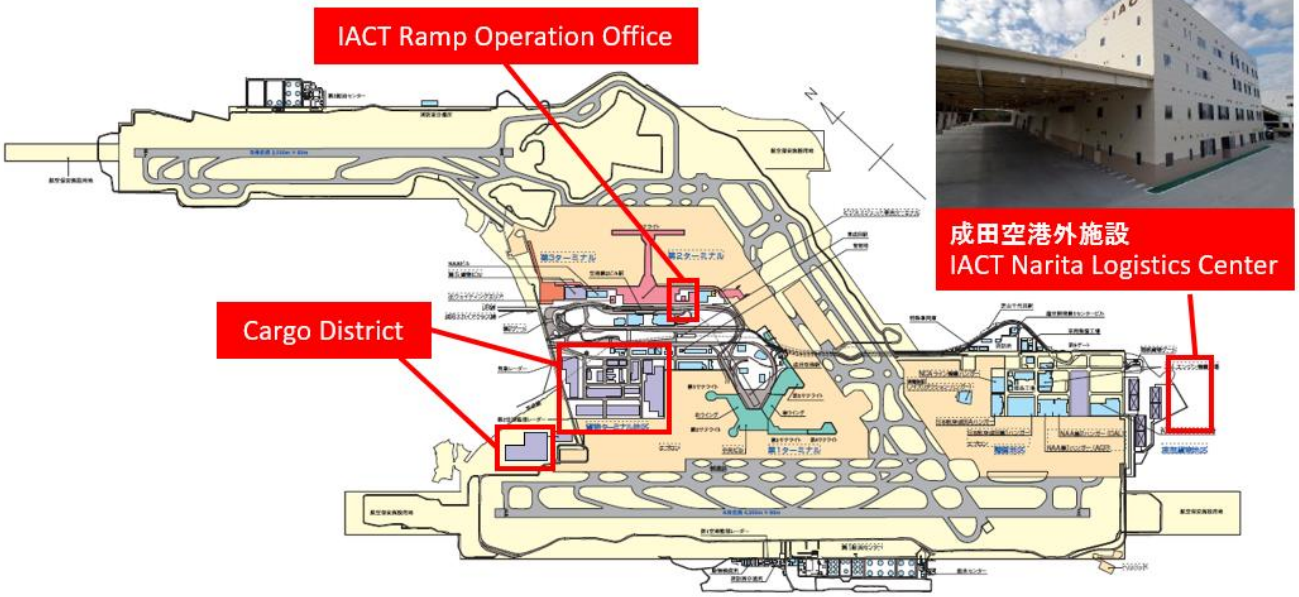
受託航空会社一覧 IACT Customer Airlines

2026年11月（Nov.2026）

	航空会社名 AIRLINE	輸入業務 IMPORT CARGO HANDLING	輸出業務 EXPORT CARGO HANDLING	貨物ドキュメント業務 CARGO DOCUMENT HANDLING	ランプ業務 RAMP HANDLING	旅客業務 PASSENGER SERVICES	備考 NOTE
3S	アエロロジック　Aero Logic	●	●	●	●	-	-
5J	セブ パシフィック航空　Cebu Pacific	●	●	●	-	-	中部国際空港at NGO
5Y	アトラスエア　Atlas Air	●	●	●	●	-	-
7C	チェジュ航空　Jeju Air	●	●	●	●※フレーターのみ	-	-
7L	シルクウェイウェストエアラインズ　Silk Way West Airlines	●	●	●	●	-	-
AF	エールフランス　Air France	●	●	●	-	-	RFS
KL	KLMカーゴ　KLM Cargo	●	●	●	-	-	-
BA	アイエージーカーゴ（BA）　IAG Cargo	●	●	●	-	-	RFS
IB	アイエージーカーゴ（IB）　IAG Cargo	●	●	●	-	-	-
BR	エバー航空　Eva Air Cargo	●	-	●	-	-	-
CF	中国郵政航空　China Postal Airlines	●	●	●	●	-	-
CP	エムエスシーエア　MSC AIR S.p.A	●	●	●	●	-	-
CX	キャセイパシフィック航空　Cathay Pacific Cargo	●	●	●	●※フレーターのみ	-	-
ET	エチオピア航空　Ethiopian Airlines	●	●	●	●	●	-
FX	フェデックス・エクスプレス　FedEx Express	●	●	-	-	-	-
HB	グレーターベイ航空　Greater Bay Airlines	●	●	●	●	●	-
HY	ウズベキスタン国営航空　Uzbekistan Airways	●	-	●	-	-	-
HZ	オーロラ航空　Aurora	-	-	-	●	●	-
I9	中州航空　Central Airline	●	●	●	●	-	-
IT	タイガーエア台湾　Tigerair Taiwan	●	●	●	●	●	中部国際空港at NGO
K4	カリッタエアー　Kalitta Air	●	●	●	●	-	-
KJ	エアゼタ　Air Zeta	●	●	●	●	-	-
KZ	日本貨物航空　Nippon Cargo Airlines	-	●	-	-	-	一部取扱 partail handling
LD	エア・ホンコン　Air Hong Kong	●	●	●	●	-	-
LH	ルフトハンザカーゴ　Lufthansa Cargo	●	●	●	-	-	-
LX	スイス インターナショナル エアラインズ　Swiss International Air Lines	●	●	●	-	-	-
LY	エルアル イスラエル航空　EL AL Israel Airlines	●	●	●	-	-	-
MS	エジプト航空　EgyptAir	●	●	●	●	●	-
NH	全日本空輸　All Nippon Airways	●	-	●	●	-	-
NX	マカオ航空　Air Macau	●	-	●	-	-	RFS
O3	順豊航空　SF Airlines	●	-	-	●	-	-
OS	オーストリア航空　Austrian Airlines	●	●	●	-	-	-
OZ	アシアナ航空　Asiana Airlines	●	●	-	●	-	-
PO	ポーラーエアカーゴ　Polar Air Cargo Worldwide	●	●	●	●	-	-
QR	カタール航空　Qatar Airways	●	●	●	●※フレーターのみ	-	-
RA	ネパール航空　Nepal Airlines	●	●	●	●	●	-
RS	エアソウル　Air Seoul	●	●	●	●	●	-
SC	山東航空　Shandong Airlines	●	-	●	-	-	-
SK	スカンジナビア航空　Scandinavian Airlines	●	-	●	-	-	RFS
TK	ターキッシュ エアラインズ　Turkish Airlines	●	●	●	●	-	-
TN	エア・タヒチ・ヌイ航空　Air Tahiti Nui	●	●	●	-	-	-
TW	トリニティ航空　Trinity Airways	●	●	●	●	●	-
UA	ユナイテッド航空　United Airlines	●	●	●	-	-	-
UL	スリランカ航空　SriLankan Airlines	●	●	●	●	●	-
UO	香港エクスプレス航空　Hong Kong Express Airways	●	●	●	-	-	-
VN	ベトナム航空　Vietnam Airlines	●	●	●	-	-	-
WE	パラタ航空　Parata Air	●	●	●	-	-	-
WS	ウェストジェット航空　WestJet Airlines	●	●	●	-	-	-
Y8	金鵬航空　Suparna Airlines	●	-	●	-	-	RFS
YP	エアプレミア　Air Premia	●	●	●	-	-	-
ZE	イースター航空　Eastar Jet	●	●	●	-	-	-
	受託航空会社数	49社	42社	46社	26社	9社	

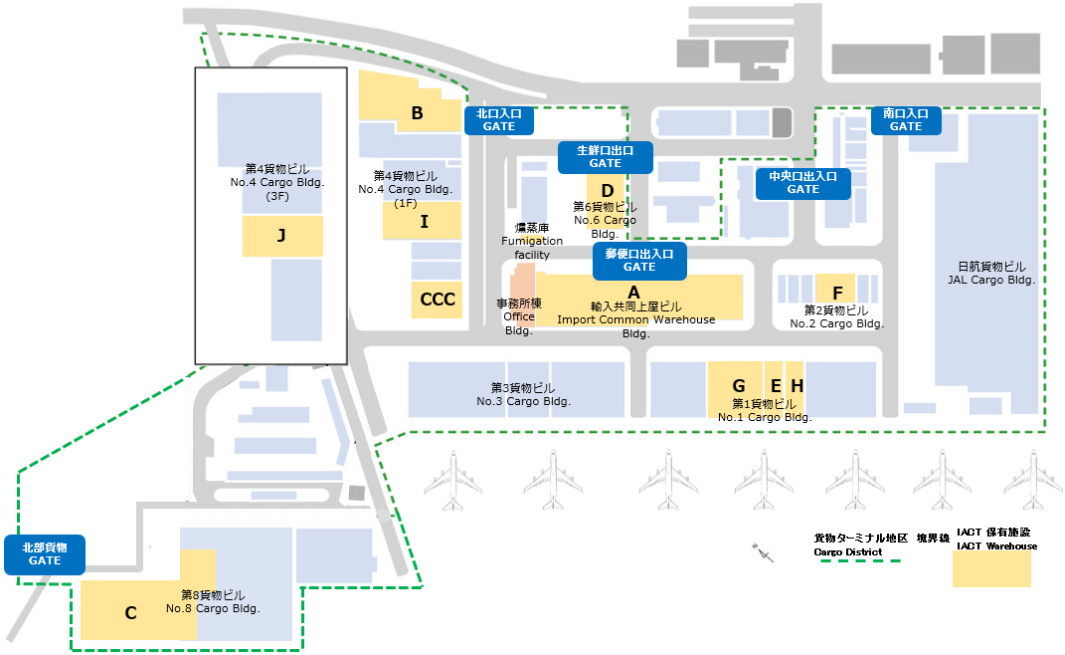
※RFS：トラック便

成田国際空港内、及び周辺施設のご案内 Narita Airport Map



成田空港外施設
IACT Narita Logistics Center

Map of NRT Cargo District and Our Bonded Storage Area.



一部 成田国際空港ホームページより引用
2026年10月

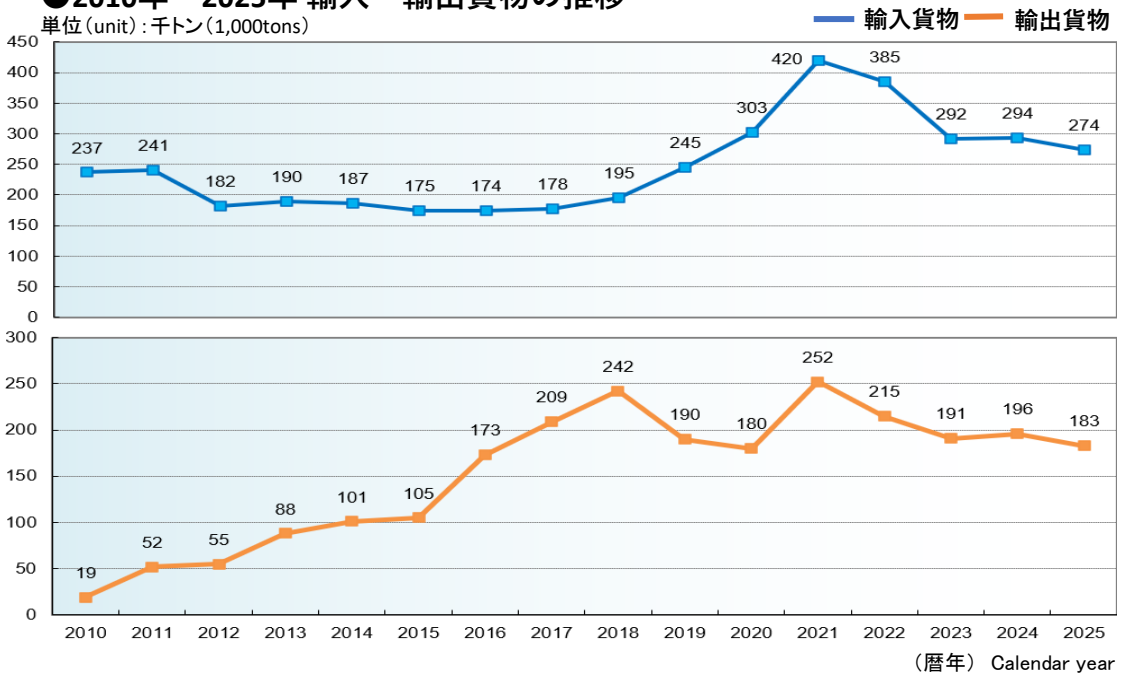
棟別保税面積	
地区	面積(㎡)
輸入共同上屋ビル(A棟)	20,767.00
第4貨物ビル108号室(B棟)	8,221.21
第8貨物ビル	20,041.65
第6貨物ビル(D棟)	5,714.17
第1貨物ビル105号室(E棟)	1,565.46
第2貨物ビル103-B、104、106号室(F棟)	3,815.20
第1貨物ビル103、104、108-2号室(G棟)	5,338.61
第1貨物ビル106号室(H棟)	2,108.10
第4貨物ビル105号室(I棟)	5,596.56
第4貨物ビル304号室(J棟)	4,961.17
温度管理専用上屋(CCC)	3,185.29
燻蒸庫	465.67
その他	3,976.01
合計	85,756.10

IACT 貨物取り扱い実績 Cargo Handling Results by IACT

2026年8月(Aug.2026)

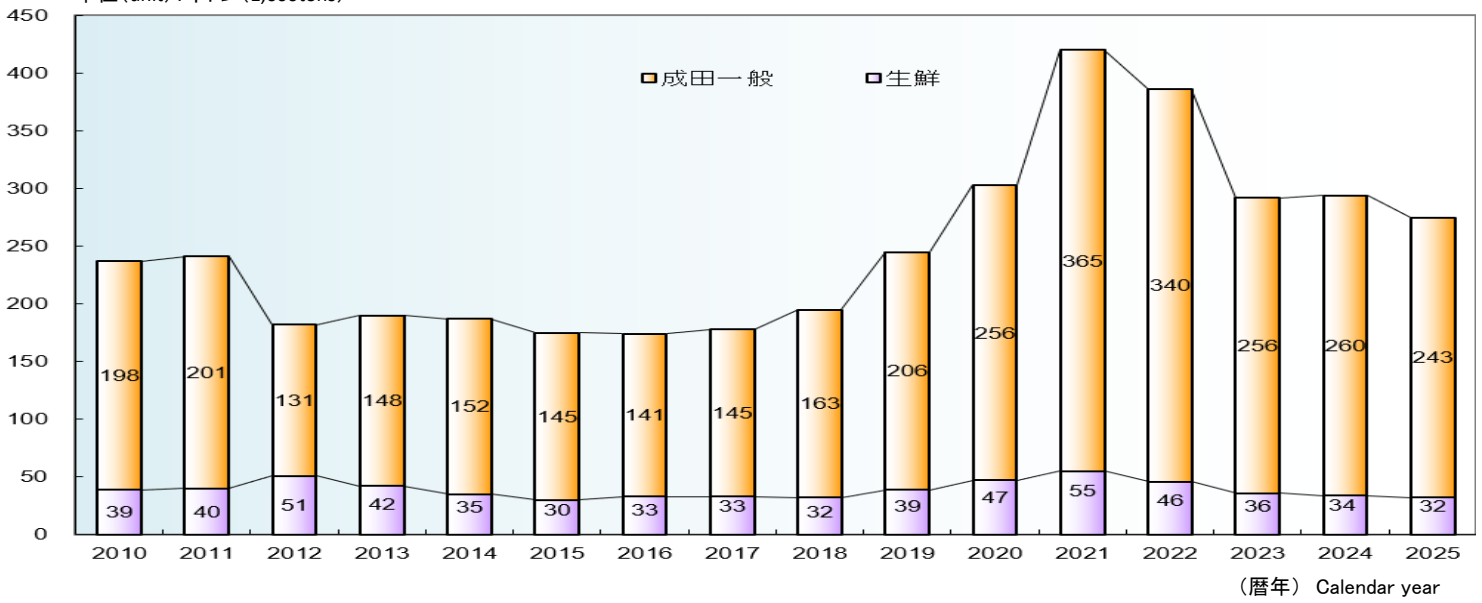
●2010年～2025年 輸入・輸出貨物の推移

単位(unit):千トン(1,000tons)



●2010年～2025年 輸入貨物量の内訳

単位(unit):千トン(1,000tons)



国際空港上屋株式会社
International Air Cargo Terminal Co.,Ltd.

会社名 Company Name
国際空港上屋株式会社
International Air Cargo Terminal Co., Ltd.

営業開始 Operations Started
1966 年 (昭和 41 年)11 月
November, 1966

資本金 Capital
3 億円
300 million Yen

業種 Category of Business
国際航空貨物取扱事業、貨物運送取扱事業
International Air Cargo Handling, Surface Transportation of Cargo

所在地 Location

【本 社】Head Office
〒103-0004
東京都中央区東日本橋 1-1-7 京王東日本橋ビル 5F
TEL:03-3863-5930
Keio Higashi Nihonbashi Bldg. 5F, 1-1-7, Nihonbashi, Chuo-ku,
Tokyo, 103-0004, Japan

【成田営業本部】Narita Operation Headquarters
〒282-8691
千葉県成田市成田国際空港内輸入共同上屋ビル
TEL:0476(33)7801　FAX:0476(33)7800
Import Common Warehouse Bldg., Narita International Airport,
Narita-city, Chiba, 282-8691, Japan

【羽田営業所】Haneda Office
〒144-0041
東京都大田区羽田空港 2-6-3 第 1 国際貨物ビル 474 号
TEL:03(6459)9900　FAX:03(5708)0888
No.474 No.1 International Freight Bldg., 2-6-3 Haneda Airport,
Ohta-ku, Tokyo 144-0041, Japan

【IACT 成田物流センター】IACT Narita Logistics Center
〒289-1608
千葉県山武郡芝山町岩山字井森戸 114-7
TEL:0479(78)8859　FAX:0479(78)2050
Iwayama Aza Imorito 114-7, Sanbu-gun, Shibayama-machi,
Chiba, 289-1608, Japan

http://www.iactcgo.co.jp

関連会社

会社名 Company Name
株式会社アイ・シー・エス
ICS Co., Ltd.

営業開始 Operations Started
1987 年 (昭和 62 年)3 月
March, 1987

資本金 Capital
1 千万円
10 million Yen

業種 Category of Business
人材派遣業・通関業
Man-Power Supply, Customs-Broker

所在地 Location

【本 社】Head Office
〒282-8691
千葉県成田市成田国際空港内
第 1 貨物代理店ビル
TEL:0476(32)7980　FAX:0476(32)7133
No.1 Agency Bldg., Narita International Airport,
Narita-city, Chiba, 282-8691, Japan

【成田国際空港営業所】通関業者 Narita Customs Broker
〒282-0021
千葉県成田市成田国際空港内第 2 貨物ビル 206 号室
TEL:0476(32)7348　FAX:0476(32)7098
No.2 Cargo Bldg. Rm 206, Narita International Airport,
Narita-city, Chiba, 282-0021, Japan

http://www.ics-narita.com

会社名 Company Name
スカイポートサービス株式会社
Skyport Service Corporation

営業開始 Operations Started
2006 年 (平成 18 年)8 月
August, 2006

資本金 Capital
1 億円
100 million Yen

業種 Category of Business
グランドハンドリング事業
Ground Handling Service

所在地 Location

【本社】Head Office
〒479-0881
愛知県常滑市セントレア 1-2
中部国際空港内 第 3 国際貨物上屋
TEL:0569(38)9700　FAX:0569(38)0380
International Warehouse #3 1-2 Centrair,
Tokoname, Aichi 479-0881, Japan

http://www.skyport.co.jp